



●発行日／2019年12月1日  
●発行者／東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

## 「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP \* NEWS

## 高校 吹奏楽部 全国大会金賞受賞! サッカーチーム 全国高校サッカー選手権 東京予選 準優勝! 第55回建学祭 「翔」入場者数 4,177名

### 「建学祭を終えて」

建学祭実行委員長 3年10組 山崎 秋桜

今年の建学祭は、台風の影響で日程をずらして1日のみの開催という異例な年でした。それに伴い、例年行っているスピーチコンテスト(高1)、日本語ディベート大会(高2)、英語ディベート大会(高3)、知財グランプリは実施できませんでした。

直前の決定ということもあり、アリーナの演目の変更など大変なことは多々ありましたが、こうして成功に収められたのは周りのサポートがあったからだと思います。

今年の建学祭は第55回という節目の年でもありました。そのため、今までの先輩方の伝統も引き継ぎつつ、新しいことも取り入れてみたいという思いもありました。しかし、考えているだけで実行に移すのが難しいこともあります、悩む時もありました。その時、支えてくれたのは副委員長をはじめとする周りの人たちでした。先生たちとも相談を重ねつつ具体化し、実行することができた時はすごく嬉しかったです。

建学祭実行委員長として活動できたことは、私にとってとても良い経験となりました。1,600人もの人をまとめるという機会はなかなかありません。これから先の人生の中で今回の経験が役に立つ時が来ると思います。皆さん、ご協力ありがとうございました。

来年の建学祭はさらに良い建学祭になるよう祈っています。



台風対策で急遽デザインを変更しましたが、無事完成!



できたての焼きそばは大盛況でした!(3-1)



長蛇の列ができていたVR体験(2-10)



丁寧な接客を心掛けました(1-2)

# サッカー部 2019全国高校サッカー選手権 東京予選 準優勝!

## 全員が「一つ」になれた日

サッカー部顧問 川島 純一／吉川 博人／數馬 大介／今井 貴志／相馬 哲平

選手権決勝を一言で表すなら、「一丸」という言葉が最も当てはまるのではないかでしょうか。ピッチに立った選手、メンバーに選ばれた選手、悔しい思いを抱きながらも「チームのために」と一生懸命応援をしてくれた選手、そして、サッカー部のために応援をしてくれた全校生徒や教職員の皆様、保護者やOB・OG、OB・OG保護者、見えるところ、見えないところでチームをサポートしてくれている方々…全員が「一丸」となって、80分間戦い続けました。

試合が終わり、スタンドに挨拶をした時、およそ2,000人が選手に向かって拍手を送ってくれました。その拍手は、とても温かく、気持ちのこもった拍手でした。多くの人々の、言葉にならない「思い」が詰まった拍手でした。あの拍手を受けて、これだけ多くの人たちが彼らを支えてくれていたのだと、改めて感じることができました。

あの日、あの場所にいた全ての人がチームとなり、「一つ」になりました。一つになれたのは、何よりサッカー部員一同の、普段の行動の積み重ねがあったからこそです。私たちは、彼らに、彼らを支えてくれた多くの人々に、感謝しています。そして、彼らの「思い」を背負って、また来年、さらなる高みへとチャレンジしていきたいと思っています。

## 日本一の応援団

サッカー部キャプテン 3年1組 藤井 一志

今回は、私たちサッカー部にたくさんのご声援をいただき、ありがとうございました。

吹奏楽部の日本一の演奏の下、ほぼ全ての生徒が、サッカー部やダンス部とともに応援歌に合わせて飛び跳ね、叫んで、想像をはるかに超える応援をしてくれました。皆さんの応援は、ピッチに立っていても鳥肌が立つくらいしっかりと届いていました。

私たちは結果を残すことはできませんでした。しかし、「感動をありがとう」「すごく楽しかった」などの声をいただきました。結果を残すことはできませんでしたが、心の中に残るものが作れ、真の「応援されるチーム」になれたと実感しています。

私たちの「全国へ出て日本一にチャレンジする」という目標は、叶わぬままで終わってしまいました。しかし、高輪台サッカー部の歴史はまだまだ続きます。後輩たちが、あの場に残した忘れ物を取りに帰り、さらに先へ進んでくれると信じています。今後もサッカー部の応援をよろしくお願ひします。



試合前



2,000人の大応援団!



果敢にゴールを狙う!



ゴール!!

# 第74回 国民体育大会東京都代表として出場! 第5位!



梶浦 勇輝君、横山 歩夢君

1年9組 梶浦 勇輝 (FC東京U-18所属)

今回、東京都選抜の一員として大会に参加することができて、非常に嬉しかったです。もともと所属するクラブチームや学校が違う人たちが一つのチームになり、日本一を目指すのはいろいろ大変なこともあります。例えば、サッカーに対するコンセプトや戦法が違うということです。そのため、チームが立ち上った時はとても苦労しました。東京都選抜は今年の3月に始まり、海外遠征やいろいろな試合をしてきました。その中で、選手も入れ替わっていましたが、チームとしては崩れることなく良い方向へ進んでいました。8月には関東予選があり、一発勝負の試合でした。非常に暑い中の厳しい試合でしたが、全員で一つになり、勝ち切ることができました。そして迎えた10月の本選では1回戦は危なげなく勝つことができましたが、2回戦の静岡県との対決では惜しくも負けてしまい、ここで東京都選抜チームは解散となってしまいました。しかし、素晴らしいチームメイト、スタッフとともに試合をすることができて、非常に良い経験になりました。

2年3組 横山 歩夢 (本校サッカー部所属)

私は9月29日～10月3日まで行われた国体(国民体育大会)に出場してきました。この大会は、各都道府県の代表メンバーが集まって、トーナメント方式で試合をする、全国大会です。

東京代表の初戦の相手は、前回大会で準優勝している強豪・石川県でした。強敵でしたが、何とか勝つことができました。その後2回戦で静岡県と戦い、負けてしまいました。その結果、ベスト8で終わってしまいました。

国体では、普段はプレーすることができない天然芝で試合ができたり、トップレベルの選手と練習をしたりしました。毎日練習している部活動の仲間とは違い、意思の疎通や相手の特長を理解することが難しかったです。また、他の選手の技術レベルがとても高く、自分が欲しいタイミングで、欲しい所にボールを出してくれることが多くありました。個人的には、基礎力のレベルアップと、シートを決める“決定力”をもっと上げなければならないと思いました。

今回、このような体験ができたのも、サッカー部の先生方やいつも私を支えてくれるチームメイトのお陰です。これからも感謝の気持ちを忘れずにプレーしていきたいと思います。



梶浦君



左：梶浦君、右：横山君



横山君



# 高校生ライブ MUSIC DAYS 2019 FINAL オーディエンス賞、ビクター賞受賞!

豊崎なな花 (3-1)、藤田二胡 (3-3)、小松来実 (3-4)

私たちBLAZEは11月3日にMUSIC DAYS 2019 FINALに出場しました。ステージからは引退しても応援に来てくれた同輩や後輩たちが見えて、嬉しさと安心感を持って本番に挑むことができました。このステージは私たちにとって部活動最後のステージで、約2年半の集大成として出た大会でした。結果は来ていただいた方々の投票で決まるオーディエンス賞と、特別賞(ビクター賞)でした。7月に行われた大会では優秀賞をいただいたので、特別賞という結果は少し悔しい気持ちもありますが、楽しむことができました! また、1,000人を超える観客の前で演奏できることは一生の思い出です。今まで放課後や休日に教室を貸してくださった先生方、生徒の皆さんの応援とご協力なしではここまでくることはできませんでした。本当にありがとうございました。



左から: 小松さん(Vocal/Bass)、藤田さん(Drums)、  
豊崎さん(Guitar/Chorus) 【バンド名:BLAZE】

## 吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール 金賞受賞

吹奏楽部顧問 畠田 貴生

10月20日に名古屋国際会議場白鳥センチュリーホールにて行われた、第67回全日本吹奏楽コンクール全国大会において、本校吹奏楽部は3年連続となる金賞を受賞しました。昨年の名演を残した先輩たちを超えると、生徒たちは日夜練習に励んでまいりました。本番当日の演奏は、ステージの上でもはっきりわかるほどの素晴らしいもので、会場に生徒たちが磨き上げたキラキラとした音楽が見事に響きわたりました。そして、結果発表での「ゴールド金賞」と言われた瞬間の生徒たちの満面の笑顔と歓声は忘れる事はありません。そして、私事で恐縮ではございますが、今年度の全日本吹奏楽コンクール出場で、全日本吹奏楽連盟より『長年出場指揮者』として表彰をしていただきました。これも数多くの縁に恵まれた賜物でございます。いつも応援してくださる教職員の皆様、そして保護者の皆様にこの場をお借りして深く御礼申し上げます。今後とも吹奏楽部へのますますのご声援をよろしくお願いいたします。

### みんなの魂

吹奏楽部部長 3年2組 手塚 温美

私たちの今年のコンクール曲の曲名は日本語に訳すと「私の魂は光り輝く」という意味があり、これを自分たちに置き換え、全国大会では部員全員の魂を光り輝かせることを目標に練習を積み重ねてきました。時には仲間同士ぶつかり、涙を流した日もありました。ですが、いろいろなことを乗り越え成長することができました。そして、本番の演奏が終わった時の感動、結果発表のあとのみんなの涙ながらに抱き合う姿は今でも忘れられません。

このような結果を得ることができたのは、いつも素晴らしい練習環境を与えてくださる片桐校長先生をはじめとする学校関係者の皆様、いつも一番近くで支えてくださっている保護者の皆様、たくさん応援してくれたクラスのみんな、そして全力で応援、サポートしてくれた向日葵チームのお陰です。本当にありがとうございました。これからは、1年間の集大成である定期演奏会に向けて、精いっぱい頑張っていきますので、応援をよろしくお願いいたします。



### 最高の仲間と輝いた12分間

吹奏楽部 3年1組 小梶 里奈

先輩方が2年連続金賞を受賞されたということで、今年も金賞を取れるのかというプレッシャーが大きくなりましたが、また私たちの学年は、金賞しか知らない学年だからこそ甘やかぬ思い出ないように、危機感を持って練習に臨みました。今年の自由曲も3年連続での委嘱作品でしたが、難易度がとても高く、はじめはこの曲とどう向き合っていくか、毎日が試行錯誤の繰り返しでした。そして迎えた10月20日全国大会当日、憧れの舞台で演奏した12分間は今でも鮮明に覚えています。冒頭のみんなと揃ったブレス、畠田先生の満面の笑顔、仲間と目が合ったあの瞬間、今まで練習した時間と思い出すと今でも目頭が熱くなります。そして、表彰式で「ゴールド金賞」と言われた時の仲間の喜びに満ちた笑顔を一生忘れません。これまでずっと私たちを見守り、支え、励ましてくださった諸先生方、保護者の皆様、クラスの友達、本当にありがとうございました。これからも吹奏楽部の応援をよろしくお願いいたします。

## SSH活動報告

### 普通クラス2名が探究活動の成果を外部で発表(10月16日／山形県東根市)

3年7組 佐藤 俊幸



高校2年からの探究活動で、ポスターセッションを経て外部で発表を行いました。学校内でのポスター発表では班員と発表する部分を分担したし、発表を聞きに来る人もまばらでしたが、今回は一人で4分間話し続けなければならぬし、見に来る人も多く緊張しました。4回発表する機会があり、回数を重ねていくごとに時間の配分をうまくすることができたので、校内の発表をより良いものに仕上げることができたと思います。

自分の発表以外の時間には他校の発表を見る事ができました。自分たちよりも研究がしっかりとできているような班もあったし、地方ということで観光客を増やすとか東京への人口流出を防ぐといったテーマで探究活動をしている班もあって、興味深く思いました。校内だけではなく他校の生徒に発表を見てもらうことで発表の質が上がった新しい発見をしたりすることもありました。他校と交流することでより良い発表にすることもできたと思います。

### 本校において「SSH成果報告会」を開催(10月26日)

3年10組 木村 飛洋



日本の他SSH指定校とタイ王国の学校と連携し、SSH成果報告会が行われました。今回の成果報告会はほとんどの3年生にとって最後の発表でした。

発表は口頭発表とポスター発表の二部に分かれています。私は石川くんは各自の研究内容を口頭で発表しました。前日まで私はとても緊張していましたが、当日、他校の生徒さんの堂々と発表している姿に影響されて、練習した成果をしっかりと発揮することができました。午後にはポスター発表を行いました。1年生は企業連携の内容を発表し、2年生はアカデミックプレゼンテーションの授業内容を発表しました。また、3年生普通クラスの生徒たちは探究活動の成果について発表していました。他校の先生方からたくさんの意見をもらいました。他校の生徒さんの発表も見ましたが、さまざまな分野の研究があり、難しかったけれど面白かったです。このいい経験を将来に生かしたいと思います。

### 「高校化学グランドコンテスト」に出場(10月26日～27日／大阪市)

3年10組 今井 美恵

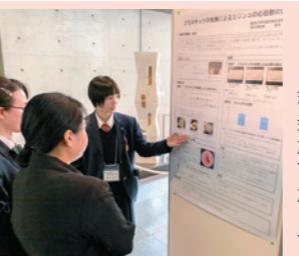


私は大阪市立大学で行われた「高校化学グランドコンテスト」に参加し、ポスター発表をしてきました。このコンテストには私たちと同じように関東から来た生徒や九州地方、海外から来た生徒など、遠くから来ている生徒もいました。私は高校2年生から行ってきた課題研究についてポスター発表をしました。課題研究を行うにあたっては、先行研究を参考に実験計画を組み立て、実際にデータを取ることがとても大変でした。何度もやり直して実験結果を出すことができ、今回発表することができたのです。

ポスター発表も口頭発表も、環境問題に対する対策方法や学校にある実験器具に関する研究をしている生徒がいてとても面白いと思いました。普段の生活の中でも考えるべきことがたくさんあると思いました。また、他校の生徒や海外の生徒と交流することもできたのでとてもいい経験になりました。

### 理系女子による研究発表会に出席(10月27日／新宿区)

3年10組 鈴木 志歩



私は「集まれ!理系女子」女子生徒による科学研究発表交流会」全国大会のポスター発表に参加させていただきました。当時は女性研究者2名の講演に加え、他の参加者のポスターを数多く拝見しました。自分の研究について発表した際には、たくさんの方々からさまざまな意見・感想をいただくことができました。中には「お話、大変面白かったです」と言ってくださった方もいらっしゃり、自分が行ってきた研究に興味を持ってもらえてとても嬉しかったです。また、自分の研究と類似したテーマで研究を行っている方と意見交換をすることもでき、とても貴重な体験ができました。

今回、この交流会を通して得た経験は、これからも理系の道を進む私にとってとても大切なものになったと感じています。この会での経験を糧に、今後も科学の研究について積極的に取り組んでいきたいと思います。

## SSH活動速報

- 11月11日 公共科学演習
- 11月12日～ 高校現代文明論
- 11月15日 公共科学演習
- 11月20日 公共科学演習
- 11月22日～ 公共科学論
- 11月22日 公共科学演習
- 11月25日 サイエンス基礎
- 11月30日 サイエンス基礎

- 芸術(音楽)班による音楽が人に与える影響に関するプレゼンテーションの実施  
「現代文明の諸問題」プレゼンテーション編の開始(全4回)
- 芸術(音楽)科教員による音楽が人に与える影響に関するワークショップの実施
- 数学班による統計に関するプレゼンテーションの実施
- 情報科教員によるユニット授業「科学とユビキタスコンピューティングと公共」の開始(全3回)
- 数学科教員による統計に関するワークショップの実施
- 宮村連理先生((特非)緑のダム北相模)による日本の森林と林業に関する講義
- 神奈川県相模原市でのフィールドワーク(毎木調査、測量、間伐)の実施

※お詫びと訂正 先月号のSSH活動速報に誤りがありました。お詫び申し上げ、以下のとおり訂正いたします。  
【誤】10月28日 公共科学演習 芸術(音楽)班による音楽が人に与える影響に関するプレゼンテーションの実施  
【正】10月29日～ 課題研究 論文作成の開始(全5回)

# 学年だより 中1

## 建学祭

中等部1年生にとって初めての建学祭が10月14日(月)に行われました。クラスに関係なく教科ごとのグループに分かれ、アイデアを出し合い学習発表を行いました。残念ながら台風の影響で1日に短縮されましたが、学年の絆も深まり充実した時間が過ごせたようです。当日は多くの方に来ていただき大盛況でした。

### 絆

A組 廣木 あおい

私は建学祭で受付・装飾係をしました。事前準備ではお花飾りや和飾り、中等部1年の学年目標である「絆」の文字、各教科の看板を作りました。一番大変だった作業は、「中等部1年生」と「絆」の字を切り抜きで作ったことです。まず折り紙を切る作業から始まりました。大変なことはいろいろありました。しかし、最後までやりきることができました。作業が終わったときの達成感はすごかったです。本番の日にちょうど大型の台風が来てしまったので、日程が変更になり、1日だけに短縮されました。そのためパワーポイントの発表がなくなりました。その分いろいろなお店に行けてよかったです。私は陸上部の先輩がやっていたお店のチラシを3枚食べました。高校生の装飾は廊下の装飾や絵などがすごく感心しました。中等部のブースにはたくさんのお客さんに来てもらえて、接客も上手くできてよかったです。学年目標のように皆で協力し合え、最高の建学祭になりました。



国語



社会



仲良くピース



理科



社会



音楽



初めての建学祭!

### 初めての建学祭

B組 石井 啓良

入学して初めての建学祭がありました。本番当日までにたくさんの準備をし、お客様たちに楽しんでもらえるように頑張りました。私たちのシフトは前半で、精いっぱい仕事をしました。予想外にすごく小さい子どもとかも来てくれたので、その時はやさしい問題を出すなど、年齢でも楽しんでもらえるようにしました。クイズ問題だけではなく賞品にも力を入れました。小さい子どもが喜ぶ折り紙やマスコット、小学生が喜ぶスライムや大人の方でも使えるミサンガやしおりなど、幅広い年齢のお客さんに使ってもらえるように考え工夫しました。今回の建学祭は台風のため1日だけになってしまったけれど、想像以上に楽しむことができました。パワーポイントの発表はまだできていないので、その時までにしっかり準備をしておきたいです。

# 学年だより 中2

## 建学祭

10月14日(月)に、2年生にとっては2回目の建学祭が行われました。今年度は、それぞれが夏休みに調べた科学技術を発表するサイエンスラボと、各授業で作った作品の展示を行いました。

科学技術発表では、どうすればわかりやすく伝えられるかを考え、それが工夫をしていました。嬉しかったことやうまくいかなかつたことなどいろいろなことがあったようですが、みんな最後まで全力で発表することができました。

### 自信を胸に

A組 中石 煉

「サイエンスラボ」の原稿を家で書き終え、なかなか良い文ができると内心うなずいてパソコンを閉じたのだが、せっかく書いたこれを、自分はうまく発表できるか不安になった。

建学祭前日の準備日は発表練習で、皆席について先生の話を聞いていた。この時点で僕はもう緊張していた。そして初めての人の発表が始まった。隣の人が、「あー緊張する」とか「やばい」とか呟いていたが、僕の緊張はそんなものではなかった。心音は間に聞こえ、全身の血管の脈動が伝わってくるのだ。視界までもが脈打っているように感じた。どうどう自分の番になった。原稿を見て、そして前を向き口を開くが、うまく言葉が出ない。出ても紡げないのだ。吃音ながらも何とか発表を終えて席に戻った。この時は、周りの人の目が最も気になっていた。うまく発表できなかつたことにも落ち込んでいた。いや、わかってもいた。諦めにも似ていた。

建学祭当日。友達と店を回り終えて、発表の時間になったので教室に戻った。父母と祖父母と、おじが来てくれていた。自分の番になって壇上に上がり、奥に立っている父の姿が目に入った。発表を開始した。時々前を向きながら話し、吃った時には父を見た。練習の時とだいぶ違い、体が固まるような緊張はなかった。そしてあいさつを終え、席に戻った。解き放されたからか、大きく息を吐いた。わずかだが、恥じらいではない喜びが沸き上がったのである。家族という理解者がいてくれたからか、安心していた。その後家族から言葉を受け取った。その言葉を大切にして、自信を掲げて生きていこうと思った。



建学祭発表 サイエンスラボ



発表が終わって



建学祭 中2の展示



建学祭を楽しみました



建学祭が無事に終わりました



移動体育 サッカー大会



水泳実習 湘南キャンパス見学



# 学年だより 高2

## 建学祭

台風の影響で日程を変更して1日のみの開催となった建学祭でした。生徒たちは準備期間中も天気を気にしながら大変でしたが、無事開催できてよかったです。生徒たちの感想をご覧ください。

### ドーナツ&ジュース 1組 森岡 春乃

2年1組では校内模擬店でドーナツとジュースを販売しました。準備が終わるかわからない状態で大変でしたが、当日にはたくさんの方々に来ていただき、無事に終えることができました。来場された方やクラスのみんなにとっていい思い出になっていたらと思います。

### フォトスポット 3組 間宮 ちさき

私のクラスはフォトスポットのある休憩所をやりました。なかなか準備が進まず、当日に間に合うか不安でしたが、クラスみんなで協力して完成させることができました。来年もクラスみんなで協力して楽しい建学祭にしたいです。

### 鳥の巣 5組 加藤 結愛

意見がなかなか出てこなかつたり、製作規模が大きかつたり乗り越えるべき壁が多かった今年の建学祭。その壁のお陰でクラスの絆は深まりました。当日、幅広い年齢層のお客さんに対して接客する皆の笑顔や明るい雰囲気は忘れません。

### POPTEN 7組 佐野 蒼志郎

今回、僕たちは初めて模擬店をやらせていただきました。食品を扱うので去年とは少し勝手が違いましたが、クラス建学祭委員を中心に頑張りました。当初は金券があまり売れていないなど不安もありましたが、最後には完売し、無事終わって良い思い出になりました。

### KAMASH～風呂爆弾～ 9組 春木 理甫

建学祭を終えて、2回目の建学祭でしたが無事に大成功だったと思います。私のクラスはバスボム作りだったのですが、たくさんのお客さんが来てくださって、とても楽しく終わることができました。来年は最後なので、今年以上の建学祭にしたいです。

### 学年委員会 ワンダフル研修旅行 4組 山岸 龍之介

僕は2学年の学年委員として、夏に行なった研修旅行のポスターを作りました。カナダの班は僕しかいなくて大変でしたが、一緒にいた友達が手伝ってくれてとても助かりました。どの班も良いポスターができ、当日はたくさんの人が来てくれて、とても嬉しかったです。



# 学年だより 高3

## 最後の建学祭～その1～

今年度の建学祭は、台風19号の直撃による日程の変更を受け、14日のみの開催となりました。3年生にとっては最後の建学祭、日程の短縮は少し寂しい気持ちになったかもしれません。しかし、2日分のエネルギーを1日に凝縮し、元気いっぱいに思い出作りに励んだことでしょう。それでは、建学祭の思い出を今月と来月の2回に分けて振り返ってもらいたいと思います。

### 鉄板に対する思い

#### 1組 的場 光太朗

鉄板に対する思いは、誰にも負けません。

僕たち3年1組は「激盛り！ 焼きそば！」を200円で販売しました。鉄板は焼きそばと3年1組を熱くしてくれました。そんな鉄板を使った調理が一般化したのは、戦後の屋台や闇市でのなかのことといわれています。昔は鉄がとても貴重だったのです。最後の建学祭も1日だけで、出られないクラスメイトもいましたが、とても良い思い出になりました。協力してくれたクラスの皆さん本当に感謝です。



### 協力で得られたお客様の笑顔

#### 2組 山田 結夢

私たち2組はチーズハットグを販売しました。台風の影響で1日の開催になってしましましたが、流行りのチーズハットグということもあり、大人気でたくさんのお客様に喜んでいただけたよかったです。部活動などにより、参加できなかったクラスメイトもいましたが、準備日に活躍してくれるなど何かしらの形で協力してくれて助かりました。2組で過ごすのも残りわずかなので、思う存分楽しみたいです。

### 仲間たちとの結束

#### 3組 若槻 亮佑

私たちのクラスはチーズフライのお店を出しました。今回の建学祭は台風により異例の1日のみの開催となりました。どれくらいの人が来るのか予想が難しく、当日への大きな不安を感じていましたが、多くのお客様にお越しいただき、完売することができました。このイレギュラーな状況下で成功を収めることができたのは、クラス全員の強い結束と各々の積極的な取り組みがあってこそだと強く実感しています。



### 1日で700個のシャカシャカポテト

#### 4組 浜名 亮

4組は「シャカシャカポテト」という店舗で、シャカシャカポテトを100円で販売しました。当初は安いからたくさん買ってくれるだろうと思っていたが、当日は雨でお客さんが来る心配でした。しかし、雨にもかかわらず大行列になり、全く列が途絶えませんでした。結果的にはほとんどが売れ、ポテトはほぼ残りませんでした。最後の建学祭は雨で1日しかありませんでしたが、皆で協力し最高の建学祭になったと思います。

### 和衷共同

#### 5組 田中 城

今回は高校最後の校内の行事ということもあります。クラスが一丸となり良い出展ができたと思います。だからこそ、1日だけの開催になってしまったのが残念でした。また、雨で暖簾がぬれてしまったり、お好み焼きが串から取れてしまったりとたくさんのトラブルがありました。多くのお客様に来ていただき、そのお陰で食券はすぐに完売しました。これはクラスのみんながこの行事に全力になれたからだと思います。そして、卒業までの残りの時間も楽しんでいけるようにしたいです。



**お知らせ**

**高校3年生特別講座開始**

**自ら学び、探究しようとする姿勢を大切に!!**

**期間 12月3日(火)～1月31日(金)**

**吹奏楽部 定期演奏会**

<b>高校 (第30回)</b>	日 時: <b>12月24日(火)</b> 16時30分開場 17時00分開演 会 場: ミューザ川崎シンフォニーホール (JR川崎駅西口から徒歩5分) 入場料: A席 2,500円 B席 2,000円 C席 1,500円 (全席指定) <small>詳しくはホームページをご覧ください</small>
<b>中等部 (第11回)</b>	日 時: <b>12月26日(木)</b> 15時30分開場 16時00分開演 会 場: 高輪区民センター区民ホール (白金高輪駅下車出口1を出てすぐ) 入場料: 無料 (12月11日(水)より高輪区民センター窓口にて入場券を配布)

**行事  
予定****December 12月****January 1月**

- 1日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑤(高校)
- 2日(月) 朝礼 短縮授業 答案返却(高3)
- 3日(火) 特別講座開始(高3)
- 5日(木) 学年集会③(中3)
- 7日(土) GTEC受検日②(高校) 後援会湘南校舎見学研修会
- 8日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑤(中等部)
- 9日(月) 2時限授業 後期中間試験答案返却
- 10日(火) 校医相談日⑧
- 12日(木) マナー講座(高3)
- 15日(日) 高校入試相談
- 16日(月) 高校入試相談(生徒自宅学習日)
- 19日(木) 振替休日(12/15分 生徒自宅学習日)
- 20日(金) 振替休日(11/10分)
- 21日(土)・22日(日) 付属推薦入試合格者説明会(高3) [湘南校舎他]
- 24日(火) 冬期休暇前諸注意・大掃除(5・6時限)
- 25日(水) 冬期講習(～27日)
- 30日(月) 年末・年始休暇(～1月4日)

- 1日(水) **元旦**
- 6日(月) 新春懇親会
- 7日(火) 朝礼 短縮授業
- 9日(木) 学年集会③(中2・高2)
- 10日(金) 中等部入学試験願書受付  
(第1回:～31日、第2回:～2月2日、第3回:～2月4日)
- 12日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑥(中等部)
- 13日(月) **成人の日**
- 14日(火) 月曜日の授業  
校医相談日⑨
- 15日(水) 高校推薦入試願書受付(消印有効)  
専門医によるカウンセリング⑤
- 17日(金) 漢検③(希望者)
- 22日(水) **高校推薦入試(生徒自宅学習日)**
- 23日(木) 高校推薦入試合否発表  
生徒による授業評価アンケート④
- 25日(土) 高校一般入学試験願書受付(～2月5日)
- 29日(水) 特別時程(高1・2、中1・2:～31日)  
卒業試験(中3:～31日)

**編集  
後記**

編集後記を書くたびに季節の移り変わりや時間の経過の早さを痛感させられる。今年もあと一ヶ月、年の瀬を迎え足早に行き交う人たちの姿を見かけるようになってきた。今年一年、いろいろな出来事があった。多くの人と関わり、多くの人の助けを借りながら、お陰様で今日という日を迎えることができた。「お陰様」、この言葉は仏教が説く「諸法無我」の教え、「世の中のものは全て関わりの中で生きている」につながる。今の時代「個」の思考が強くなる傾向にあるが、人やモノとの関わりについて考えてみてはいかがだろうか。(ほ)